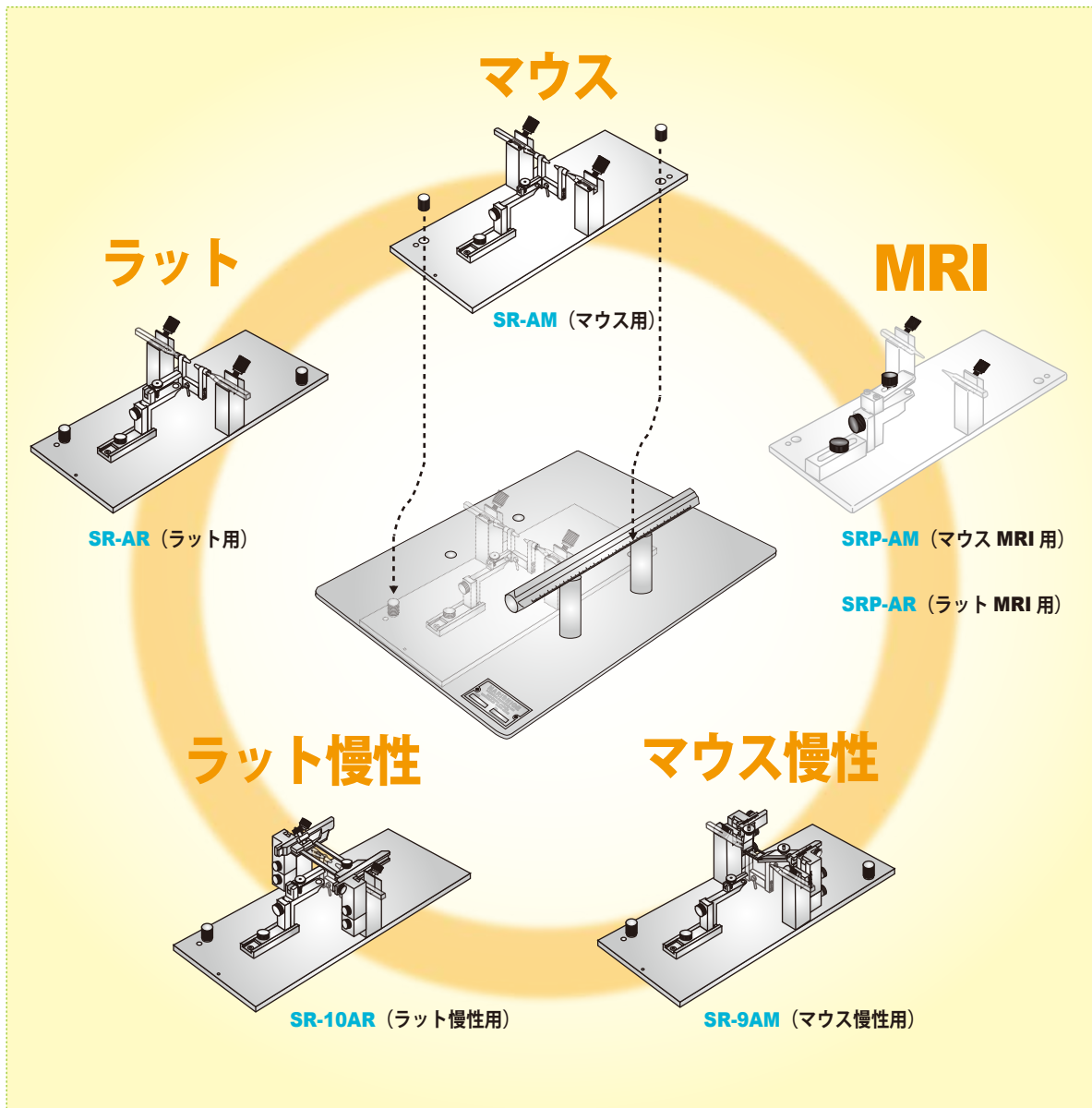


## ナリシゲの固定器は、実験に応じたシステム変更に対応できます。

「今まで急性実験が主だったが、今度は慢性実験を行いたい・・・、MRI 実験を行いたい・・・。」お客様の実験の過程で、新しい研究視点でのアプローチが必要となり、システムを変更したいというご要望があります。お客様はこうも思うでしょう。「実験が変わるから、また一から買い直さないといけないのかな？」 答えは、いいえ。そんなことはありません。ナリシゲの固定器は、こうした時に頭部固定装置部分の交換により実験に応じたシステムに変更でき、コストを抑えて対応することができます。

例えば SR-5M 脳定位固定装置(マウス用)をベースに、下図のように頭部固定装置部分だけを購入いただくことでシステム変更ができます。



このように、ナリシゲの固定器は、ベースである SR シリーズを購入後、後から頭部固定装置部分だけを買替えることが可能なのです。また、特に慢性実験では、複数の頭部固定装置部分をお持ちいただくことで、複数の齧歯類を実験できます。

※新規で頭部固定装置をご購入の際、お手持ちのベースプレートの状態(錆などによる劣化)によって取りつかない事もございますので、事前にご相談ください。

※出荷時には零点調整(ハンドルを全て0にするとXYZ駆動の中心がでる調整)がされていますが、交換による誤差は読み取って計算していただく必要があります。完全な零点調整が必要な場合は、ご相談ください。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。